

ウォーキングだより NO. 246

2026. 1月

発行：スポーツ連盟三重 ウォーキングクラブ 発行責任者：井岡大義

あけましておめでとうございます



新年おめでとうございます

今年も寒いお正月でした。寒いながらも年末に切った木の枝を落としたり、薪用に切り揃えたりして3が日を過ごしました。おせちも簡単なものだけ作り3が日で食べ終わりました。

5日は高市首相が伊勢神宮に参拝したのにはち合せてしまい、予定通りにいかずちょっと迷惑でした。

11日の菅島行きは風が強く船の不安があり諦め、鳥羽三山巡りとなりました。

前途多難な年初めとなりましたが、これからは順風満帆な催しとなることを祈っています。今年も楽しみながら、頑張って歩きましょう。マイペースの人はそれなりに。



三重ウォーキングクラブ第 21 回総会 を開催します

時： 2月 1日(日) 9時半開始(9時から入室可)

所： 河芸中央公民館 第一研修室

今年も河芸中央公民館で三重ウォーキングクラブ第 21 回総会を開きます。年 1 回の大切な総会ですので出来る限りの参加をお願いします。総会は 12 時までに終わる予定です。参加の可否を井岡まで連絡ください。

●河芸中央公民館の場所



河芸中央公民館は図の矢印の場所。国道 23 号線沿いの朝陽中学校の西側(山手)で、伊勢鉄道をはさんだ位置にあります。

○12月の例会報告

◇25日(木) 山科・大石神社

【参加者】石川、伊藤(ま)、井岡(智)、井岡(大)、越後、木村、竹上、西村、濱口(安)、松本、山本
両橋 計) 12名

今年最後の例会になった 12 月 25 日の木曜日、最近はあまり話題になりませんが「忠臣蔵」の映画などによく出てくる大石内蔵助が赤穂から移り住んでいた京都山科の大石神社と岩屋寺に行ってきました。

天気が心配でしたが、当日は予報どおり小雨が降り続きコンディションの悪いウォーキングになってしました。

山科駅に 10 時前 12 名が集まり、簡単な行程を説明の後、小雨が降る中を大石神社に向けて出発します。駅を出てすぐに旧東海道の交差点を渡ると山科という文字が目につき、歴史を感じてしまいます。しばらく何の特徴もない、どこにでもあるような街の中を進んで行き山科川に架かる小さな橋を渡ると遊歩道が整備されていて車を気にせず歩いて行けます。少し進むと新幹線の架橋と国道 1 号線に突き当



道から大きな通りに出で少し行くと大石神社に到着です。神社では忠臣蔵の写真や義士宝物殿などを見て当時を思い、隣接する岩屋寺では大石内蔵助が移り住んでいた住居跡が残っており、320 年余の昔を感じることができました。30 分ほど滞在し駅までの帰り道を、来た道でなく国道 1 号線に沿って進んで行きます。途中、昼食に予定していたお店に入りホッと一休みしますが、昼食後も足元が悪い中、ゆっくり進みます。そして、この道沿いには山本さんが 40 数年前に学んだ大学があります。歩いて来て、この校舎の前で山本さんに、あれから 40 年の感想を聞いたところ、「こんな人と違う」という想定外の返事が

たりますがここを横切りそのまま遊歩道に沿って小雨が降り続く足元が悪い中、歩いていきますが気分は少しつ落ち込んでいきます。そんな時、遊歩道をタスキ掛けした中学生が走っていて、女の子が「頑張れ」とか「早く」となどと本物の黄色い声で応援しています。雨の中を一生懸命に走っている中学生の姿に我々も思わず「頑張れー」という声援をしていました。青春している中学生の若さを感じて、我々も元気をもらい改めて歩き始めます。その遊歩



返って来ました。その言葉にみんなで笑い、気分もほっこりしたところで少し歩き、1時20分頃山科駅に到着しました。

今回は最初から最後まで雨に降られ足元の悪い中の4時間と7kmでしたが、討ち入りから長い時間を経た「山科の別れ」の舞台は、改めて歴史の重みを知ることが出来たウォーキングでした。

(西村重成)

おまけ

忠臣蔵で名場面はいろいろありますが「南部坂雪の別れ」が一番(^^)

○1月の例会報告

◇5日(月) 伊勢・河崎

【参加者】浅尾、池田、和泉、伊藤(孝)、伊藤(ま)、井岡(智)、井岡(大)、木村、竹上、西村、濱口(和)、濱口(安)、林、東出、藤崎、山本、米倉(ク)、米倉(哲)、両橋 計) 19名

2026年度最初の例会は河崎と外宮をめぐりました。久しぶりの方もみえ、19名の賑やかな集団になりました。

9:30 近鉄伊勢市駅に集合。JR側で待つ人もいて少しゴタゴタしましたが、新年の挨拶後9:45 ウォーク開始。山田奉行所跡を確認後、伊勢市街を流れる勢田川の水運を活かした商港として栄え、江戸時代には「伊勢の台所」と呼ばれた河崎へ。右手に瀬田川を臨みながら進み、随所に残る妻入りの町家や蔵を見ていきました。雨水の侵入を防ぐため、瓦の接合点を覆った瓦屋根の両端に直立する「隅蓋」ウォッチングも楽しみました。10:15 河崎・川の駅へ。勢田川沿いに建つ明治時代の味噌・醤油蔵を改修したもので、2階の資料館で昭和の頃の河崎の写真などを観賞。川の駅を出て瀬田川沿いの道



たもので、2階の資料館で昭和の頃の河崎の写真などを観賞。川の駅を出て瀬田川沿いの道



を歩いていると目前の屋根にアオサギが、初め模型と思っていたのが少し動いたので「本物だ~」と皆大喜び。河崎を離れて月夜見宮を目指します。11:00 月夜見宮に到着。月夜見宮は天照大御神の弟・月夜見尊とその荒御魂を一つの社殿に祀っている外宮の別宮です。参拝後集合写真をパチリ。楠の大木には皆驚愕。「神の路」を通って外宮を目指しました。11:20 外宮前に到着。伊勢神宮外宮は天照大御神の食事を司る豊受大御神を祀り、

衣食住や産業の守り神として崇敬されています。

外宮に近づいたら交差点ごとに警官の数が多く制服も立派で「正月だからかな」と思っていましたが、外宮入口で理由が判明。なんと高市首相参拝のためとか、おかげで参詣道は曲げられるし、入り口で手荷物検査はあるわで大迷惑をこうむりました。ゆったり落ち着いた参拝ができず残念至極！

(井岡大義)

◇11日(日) 菅島 ⇒ 鳥羽三山

【参加者】浅尾、飯田(一)、飯田(尚)、一木、伊藤(孝)、伊藤(ま)、稻富、井岡(智)、井岡(大)、岡田、川北、木村、竹上、仲、西村、濱口(和)、濱口(安)、春木、東出、藤崎、松本、松田(幸)、丸林、山本外) 辻岡 計) 25名

菅島は2011年、2014年、2020年と3度初詣切符利用例会として歩き、今回で4度目の散策予定でした。日本列島を今期最強の寒波が襲うという予報の中、鳥羽に向かいました。鳥羽駅を降りて佐田浜港に向かう途中、時折り進めなくなるほどの突風が吹き荒れていきました。マリンターミナルに着くと、午前の船は出るが、帰りの便は欠航になる可能性大とのこと。既に神島の便は欠航していました。相談



の結果、菅島は諦めて鳥羽三山巡りに変更。プラチナ組の5名は鳥羽城散策へ。

鳥羽駅に戻り、まず日和山を目指します。最初の急坂に喘ぎましたが 10:20 日和山の見晴台に到着、鳥羽湾にポッカリ浮かぶ答志島、菅島、坂手島など箱庭のような風景に歓声が上がりま



す。薪能で有名な賀田神社、水軍大名として有名な九鬼家の菩提寺常安寺、扇野の鐘の展望台などを経由して 11:23 樋の山の金毘羅宮鳥羽分社に到着し、ここ木陰で強風を避けながら昼食。食後、樋の山を元気に下り 12:40 鳥羽城址へ。強風の吹きさらしに這う這うの体で下山し鳥羽駅に向かい 13:05 無事鳥羽駅に到着。プラチナ組とも合流できました。帰りの電車で松阪を過ぎたあたりから、なんと雪が吹雪しだしビックリ！昨日は暖かく上天気、だったのに一日の違いで大変な日の例会でした。(井岡大義)

追伸) 前日の10日も、この翌日の12日も暖かい上天気！何故、よりもよって折角の例会の日だけ大荒れだったのか、恨めしい限りでした。

◇17日(土) 西尾(三河の小京都)

【参加者】浅尾、井岡(智)、井岡(大)、越後、岡田、川北、木村、濱口(和)、濱口(安)、藤崎、別所、松田(千)、松本、森川、山本 計 15名

【コース】米津駅—稻荷山茶屋公園—紅樹院—実相寺—公園で昼食—岩瀬文庫—盛巖寺—伊文神社—西尾市歴史公園—尚古荘—西尾駅着

9時35分米津駅を出発、米津橋を渡り矢作川沿いをしばらく歩きました。そして茶畑の中を進み、



10時30分紅樹院に着きました。

ここは明治5年に住職足立順道が宇治から茶の種を持ち帰り、栽培を始めたのが西尾茶の起源とされ、茶祖の寺として知られています。その後も茶畑が続く中を通り、赤堀製茶というお茶の製造直販のカフェを見つけ何人もお茶を買い求めていました。中には抹茶ソフトを買って食べる人もいました。抹茶の味が濃く甘くなくてとてもおいしかったとの事です、

その後は街中を進み、鶴城1号公園で昼ごはんとしました。昼食

後、岩瀬文庫に寄りトイレをお借りしました。岩瀬文庫は明治41年、地元の実業家岩瀬弥助が書物を集め、公開した私立図書館として誕生し、今は西尾市の施設となっています。

そして、井文神社に行きました。そこには義倉蔵があり、これは江戸時代に食料難・物価高に苦しむ庶民のために富裕町人たちが米を貯蔵した所との事。みんなは義倉蔵を見て「昔の金持ちはえらかった。今の金持ちはいかん。」と言っていました。



西尾城

しばらく西尾の街中を歩き西尾市歴史公園に着きました。ここは西尾城の跡地で平成8年に本丸丑寅櫓・鎧石門などを再建し整備されました。その敷地内の旧近衛邸では抹茶のサービス（有料500円）があり、10名ほどが頂きました。最後に明治初期に建てられた尚古荘に寄り、庭園の松の木の枝を切る庭師の仕事に見とれました。

14時10分、西尾駅に到着し名鉄電車に乗って帰路につきました。当日は1月とは思えない温かく風もない快晴でした。うららかな天候に恵まれ、買

い物やお抹茶などめいめい楽しんだ街中ウォークでした。 (木村順子)

○2月の例会 集合場所・時間 2月は1日、16日、23日がプラチナ可能です

◇1日(日) 総会

集合場所・時間：河芸中央公民館 第一研修室 弁当不要

9:00 から入館可能で 9:30 開始です

◇8日(日) 錦漁港を巡るコース

集合場所・時間：10:00 錦入口の公園（日の出公園？） 要弁当

車の乗り合わせで行きます。乗り合わせ希望の方は井岡まで。大紀町錦の町中と平坦な山道を 5 キロ程歩きます。なお車の乗り合わせなので帰りに大内山の頭の宮神社へ寄り道します。

◇16日(月) 伊勢街道（斎宮—外宮）

集合場所・時間：斎宮駅 9:00 弁当不要

伊勢街道シリーズ第 6 弾です。約 11 キロ歩き、外宮で解散して周辺の店で食事としますので弁当不要です。

◇23日(月・休) 蒲郡

集合場所・時間：JR 名古屋駅 3 番ホーム 8:40 分 要弁当

蒲郡で乗り換え三河大塚駅で下車します。美しい星越海岸を歩き、国の天然記念物・竹島へ。アップダウンの少ない快適コースです。

【お願い】

来年 11 月静岡で第 36 回全国スポーツ祭典が開催され、「全国交流ウォーク 海、山、家康公ゆかりの歴史・史跡を巡るウォーキング」が行われます。

11 月 7 日(土) 世界遺産三保の松原ウォーキング 清水街中ウォーキング

夜一清水港クルーズ交流会

8 日(日) 家康公ゆかりの静岡街中ウォーキング 駿府城

今回の全国交流ウォークは東海ブロック（浜松、愛知、三重）が主管のため協力が必要です。そのため来年度の一泊遠出企画を全国交流ウォーク in 静岡に参加することにしました。三重独自には 7 日午前、日本平・久能山も考えています。来年 11 月なので最終参加申し込みはもっと先ですが、バス、ホテル等の計画がありますので、ある程度の人数予測のため、現時点で参加希望される方 1 月中に井岡にお知らせください。あくまでも予測ですので実際行けなくなっても構いません。お願いします。

次回運営委員会

2月 24 日(火) (15:00)

河芸井岡宅